

別紙－ 1	総合評価方式(標準型) 落札者決定基準				(県内・県外混合)			
総務部 危機管理・消防課								
工 事 名	令和6年度 危消 第1号-1 和歌山県消防救急デジタル無線システム再整備工事							
工 事 場 所	和歌山県内全域のうち県が指定する場所							
予 定 価 格	事後公表							
工 事 概 要	消防救急デジタル無線システムの整備 1式施工箇所44か所 基地局22か所 遠隔制御器42台							
各評価項目の選定理由	本システムは、和歌山県内の消防応援活動で共通に使用する重要な通信システムであり、一定以上の通信品質を常に確保する必要があるため選定した。							
価格以外の評価点	評価項目	評価内容		評価基準	配点	得点	備考	
	具体的な技術提案	(1)和歌山県消防救急デジタル無線システムの安定稼働と通信品質の維持・向上についての提案		評価内容に対して最大5提案とし、5提案を超えた提案項目は加點評価としない。 評価については、原則として各提案毎に和歌山県消防救急デジタル無線システムの運用状況を踏まえて、技術提案の工夫による効果について確実性と重要度により評価する。	0～5	／ 5.0		
		小 計				／ 5.0		
	企業の施工能力	(1)和歌山県発注工事の契約後VEの採用実績の有無		①実績あり(工事費の2%以上の縮減実績) ②実績あり ③実績なし	1.0 0.5 0.0	／ 1.0		
		(2)県内での優良施工実績		①国土交通省発注県内工事、和歌山県発注工事での実績あり(工事成績80点以上)	2.0	／ 2.0	※同種工事は無線通信システムを含む電気通信工事とする。 ※対象は過去15年間とする。 ※工事成績が確認できない場合又は65点未満のものは評価の対象としない(0点とする)。	
				②同上(工事成績75点以上80点未満)	1.5			
				③同上(工事成績70点以上75点未満)	1.0			
				④同上(工事成績65点以上70点未満)	0.5			
				⑤上記以外	0.0			
		小 計			／ 3.0			
	配置予定技術者の能力	(1)過去4年間の工事成績の平均値		①75点以上 ②55点以上75点未満 1.0×(工事成績の平均値-65.0)/10.0 ③55点未満	1.0 1.0 ～ -1.0 -1.0	／ 1.0	※配置予定技術者が主任(監理)技術者又は特例監理技術者として担当した契約額が1,500万円以上の工事を対象とする。 ※主任(監理)技術者又は特例監理技術者として担当した対象工事が無い場合は、主任技術者に成り得る資格を有し、現場代理人又は監理技術者補佐として担当した契約額が1,500万円以上の工事を対象とする。 ※対象となる工事成績がない場合は、65点とする。	
		(2)継続教育(CPD)の取り組み状況		①当該工事の主任(監理)技術者と成り得る資格に関する建設系継続教育の証明あり(各団体推奨単位以上の取得) ②建設系継続教育の証明あり(各団体推奨単位以上の取得) ③なし	1.0 0.5 0.0	／ 1.0	※建設系継続教育は「建設系CPD協議会」に加盟し、推奨単位を設定している団体」とする。	
		小 計			／ 2.0			
		地域貢献	(1)本店の有無		①和歌山県内に本店を有する ②上記以外	1.0 0.0	／ 1.0	
			(2)県産品、リサイクル製品の積極利用	県産品、リサイクル製品	過去3年間に工事成績評定結果通知書により「県産品、リサイクル製品」による加點評価(2.93点以上)のあった同業種の工事の件数が ① 5件以上あり ----- 同 2件以上5件未満	1.0 0.5	／ 1.0	※「過去3年間」とは、工事成績評定結果通知書の発行日が入札書を提出した日から起算して過去3年以内を対象とする。 ※「過去1年間」とは、工事成績評定結果通知書の発行日が入札書を提出した日から起算して過去1年以内を対象とする。
	②過去1年間に工事成績評定結果通知書により「県産品、リサイクル製品」による加點評価(2.93点以上)のあった同業種の工事の件数が 1件以上あり				1.0			
	③仕様書に明記している県産品を全数使用した上で、仕様書に明記していない県産品建設資材または県産認定リサイクル製品を1品目全数使用を提案				1.0			
	④上記①②③以外				0.0			
	小 計			／ 2.0				
	合 計			／ 12.0				
	標準点(基礎点)	100点						
	加 算 点	換算は行わない						
	技 術 評 価 点	標準点(基礎点)+加算点						
評 価 値	(技術評価点÷入札価格(千円))×10 ³							
※	・評価値は、小数第5位を四捨五入し、4位止めとする。 ・過去4年間の工事成績の平均値は、小数第1位を切り捨て整数止めとする。 ・本店の有無で、本店とは主たる営業所(建設業を営む営業所を統括し、指揮監督する権限を有する1箇所の営業所をいう。)をいう。							